

ひまわり日記

No. 1 4

H28.9.9

船橋夏見特別支援学校

校長 小室 いづみ

9月1日(木) 2学期のスタートです。朝、昇降口前で生徒を出迎えて、とても嬉しかった瞬間でした。体育館での始業式では、この夏、神奈川県で起きた凶悪な事件で亡くなられた方を悼む気持ちと、先生たちは何があっても皆さんを守る決意を固めましたよといった話をしました。その後の生徒の話では、2学期に行われる夏見祭を成功させたいと実行委員でもある高等部の生徒が宣言してくれました。



充実した2学期にするためには、ポケモンGOのゲームのように自分から動かなければ何かをゲットすることはできませんよ！という事も話しましたね。さあ、挑戦していきましょう。先生たちはいくらでも応援して、一緒に方法を探しますよ！

午後からは、エピペン研修会が食堂で行われました。本校には、現在エピペン処方箋の生徒はいません。しかし、いずれどこかでそういった生徒に対応できるようにと松浦養護教諭が企画してくれました。ありがとう！



* // * // *

9月5日(月) 本日は、少し早起きをしてスクールバスに乗りました。本校は5コースあり、着任した時から「一度は全コース乗ってください。」と言われていましたが、1学期はダメでした。今学期は頑張っ



て制覇したいと思います。今日は「市川コース」に乗車！担当は、宮園バスの横山運転手です。船橋特別支援学校時代から続けて10何年…、「ジョージ！」と呼んで慕う生徒もいたそうです。眼鏡の奥の穏やかな優しい目が印象的です。渋滞する市川駅前、対向車線側の歩道でバスを待つ卒業生を見つけ、一声かけていました。卒業生も嬉しそうに挨拶を返していました。横山運転手のバスが大好きで、絵まで描いてくれたそうです。その絵は、今でも運転席に飾ってあります。そして、本日このバスに同乗するのは、増田介助員です。「女子トークが盛り上がるバスですよ！」と笑いながら、無口な男子生徒の背中に熱がこもらないように保冷剤を巻いたり、エアコンの吹き出し口を何度も調整したりと細やかな心遣いです。元気に乗ってきた女子生徒の昨夜見た夢の話で、後半は大笑いでした。

8時55分頃学校到着、出発から1時間55分、安全運転に心から感謝しました。

* // * // *

9月8日(木) 昨日から台風13号が本州に接近という事で、県内では休校した特別支援学校もあったようです。でも雨は降っても、晴れ間もありで本校は平常通りでした。本日は、葛南地区特別支援学校PTA連絡協議会の会場となりました。地区内の7校のPTA会長にお出で頂き、校内見学と懇談会を行いました。どこも過密化が問題となる学校が多い中で、本校のゆとりある教室やスペース、新しいト



イレやIHクッキングヒーターの調理室を羨望のまなざしで御覧になっていました。懇談会は各地区の要望集約や県P連の理事校・事務局について、時間を超過して話し合いが続きしました。

ヒマワリは、そろそろ終わり…実りの秋を迎えつつあります。この夏に植えた曼珠沙華(マジョウシャゲ)の赤が近づきつつある秋を教えてください。

